

(7) 消費者教育に関する教材・資料の展示

◇「社会的責任に関する円卓会議 旧人を育む基盤整備WG」の共同主査として、企業・団体等に協力を呼びかけた。

◇35の企業・団体等(※)が教材・資料の展示に協力。

◇多くの人々がフェスタの合間に、教材・資料の展示会場に立ち寄るなど、非常に盛況な様子であった。

※ 教材・資料の展示 実施団体一覧

(特非) ACE、SMB Cコンシューマーファイナンス、花王、カルビー、金融広報中央委員会、経済広報センター、KDDI、神戸市、(独)国民生活センター、コープこうべ、シャープ、消費者関連専門家会議(ACAP)、消費者教育支援センター、消費者庁、生命保険文化センター、全国銀行協会、全国消費生活相談員協会、全国大学生生活協同組合連合会、(特非)育て上げネット、損害保険ジャパン、第一生命保険、東京都墨田区立八広小学校PTA、東芝、トヨタ自動車、日清製粉グループ本社、日本クレジット協会、日本自動車工業会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(NACS)、日本生活協同組合連合会、日本損害保険協会、日本ファイナンシャル・プランナーズ協会、日本弁護士会連合会、日本労働組合総連合会、野村ホールディングス、文部科学省

IV. 消費者教育フェスタ in 神戸の様様

日時：2013年1月30日(水) 13:30～17:30

31日(木) 9:20～12:00

場所：(1日目)神戸市男女共同参画センター、神戸市立湊翔楠中学校 ほか

(2日目)神戸文化ホール(中ホール)

1. 1日目(1月30日)

(1) 小・中・高校での消費者教育の授業公開

小中高の教員が生徒を対象に、様々な教科で消費者教育をテーマとした授業公開を実施した。

【公開授業内容一覧】

◆小学校			
【教科等】	【学級】	【場所】	【学習内容】
家庭科	鹿の子台 小学校 6年4組	婦人会館 つばき (4F)	「工夫しよう暖かな生活」
社会科	成徳小学 校 5年1組	婦人会館 もくれん (4F)	「情報化社会を生きる」
◆中学校			
社会科	湊翔楠中 学校 1年1組	湊翔楠中 学校普通 教室1-1	「安全で安心できる消費生活のために」
技術・家 庭科	湊翔楠中 学校 1年3組	湊翔楠中 学校普通 教室1-3	「食品の選び方を考えよう～食品の表示～」
数学科	湊翔楠中 学校 1年5組	湊翔楠中 学校普通 教室1-5	「商品パッケージについて考えよう」
◆高等学校			
英語科	葺合高等 学校2年 2組	総合福祉 センター 第5会議室	「NGO設立 ～世界の貧困に対して僕らができること～」

【教員による消費者教育授業公開の様様】





(2) 企業・団体によるデモンストレーション授業

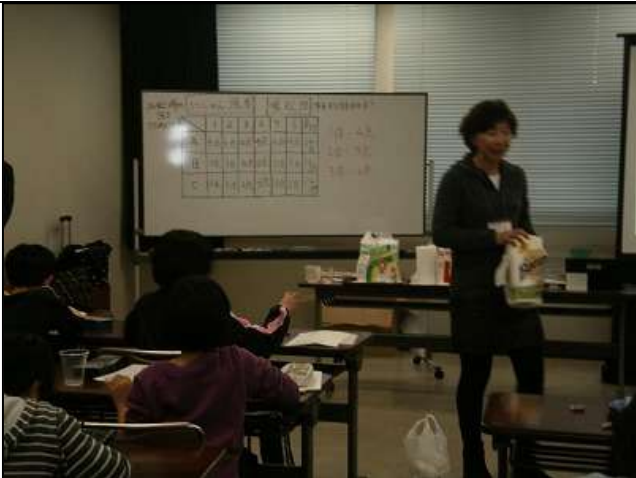
◇企業・行政・消費者団体などが小中学生・保護者を対象にデモンストレーション授業を実施した。

【各企業・団体によるデモンストレーション授業の概要】

<小学校>

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
パナソニック	成徳小学校第5学年	つばき(4F)
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「エコモノ語」</p> <p>このプログラムは、子どもたちの生活に身近な家電製品を題材とした社会科・環境教育プログラムで、小学校5年生の社会科単元と連動している。家電製品が進化してきた歴史や、環境問題の解決に向けて、モノづくりを支える役割の人がそれぞれの立場や努力や工夫を行っていることを学んだ上で、自分達にできることは何かを考える。</p>		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
兵庫県金融広報委員会	成徳小学校第5学年	もくれん(4F)
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「小学校における金融教育」</p> <p>「お買い物ゲーム」を通してお金の使い道について話し合う。お金には生活を豊かにするなど、様々な役割があることを知り、これからの生活で、おこづかいなどお金を大切に使う態度を養う。</p>		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
東芝	成徳小学校第5学年	すみれ(4F)
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「ペーパータオルテスト」</p> <p>数種類のペーパータオルを素材に、吸収力や湿潤強度(濡れたときの強さ)の実験や、価格/価値の観点から、消費者としてどのペーパータオルを選択すべきかを、実験や体験を通じて考える。このワークショップは、アメリカのUCバークレー校で開発された GEMS という体験型の理数教育プログラムのひとつであり、東芝が支援する NPO 法人体験型科学教育研究所(リアルサイエンス)と協働で行う。</p>		

【企業・団体名】	【実施学年】	【教室】
シャープ	鹿の子台小学校第5学年	たんぼぼ(4F)
【授業概要】	【授業風景】	
<p>「小学校環境教育」</p> <p>授業を通じ、地球温暖化の問題やエネルギーの大切さを理解し、環境に配慮した生活を促す。まず、協働する気象キャスターが、気象の専門家ならではのデータを使い、地球温暖化状況と原因の一つがCO₂であることを分かりやすく説明し、CO₂はエネルギーを使うと発生することを説明して、次の講義に繋げる。</p> <p>それを受け、CO₂を発生しないエネルギー(電気)を創る方法の一つである「太陽光発電」について、当社の社員講師が、身近な設置事例や実験を交え解説する。最後に、授業を振り返り、児童が節電など、環境に優しい生活を実行することに結びつける。</p>	